

## JAPANESE PATENT OFFICE

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

## 62193481

# REMOTE SUPERVISORY AND CONTROLLING EQUIPMENT

Patent Number: JP62193481 Publication date: 1987-08-25

Inventor(s): YAMADA OSAMU; others: 03

Applicant(s): MATSUSHITA ELECTRIC WORKS LTD

Application Number: JP19860035613 19860220

Priority Number(s):

IPC Classification: H04Q9/00; H05B37/02

### Abstract

PURPOSE: To easily perform an operation checking whether a load is controlled normally, and to facilitate a construction and a maintenance, by arranging a central control unit, a control terminal unit, an a load control relay in a distribution board.

CONSTITUTION: Within a distribution board 6, a central control unit 4, a control terminal unit 3 which controls the load by controlling a remote control relay Ry, a control terminal unit 3' building in a control relay which controls the load, an operation terminal unit 2 which builds in a transformer T to supply the driving power source of the remote control relay Ry, and derives a signal line 7 from the distribution board 6 to the outside, and provides a pattern switch 203 and a selector switch 201, etc., at the signal line 7, and a supervisory terminal unit 5, are connected. In such a way, it is possible to obtain a device by which the construction and the operation checking can be easily performed.

## ⑲ 日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

# ⑩ 公開特許公報(A) 昭62-193481

@Int\_Cl\_4

e:61

識別記号

庁内敦理番号

❸公開 昭和62年(1987)8月25日

H 04 Q 9/00 H 05 B 37/02 7326-5K A-7913-3K

審査請求 有 発明の数 1 (全13頁)

匈発明の名称 遠隔監視制御装置

②特 願 昭61-35613

②出 願 昭61(1986)2月20日

砂発 明 者 Ш  $\blacksquare$ 恀 70発 明 者 増 田 敏 行 砂発 明  $\blacksquare$ 者 濱 昭 彦 門真市大字門真1048番地 松下電工株式会社内門真市大字門真1048番地 松下電工株式会社内門真市大字門真1048番地 松下電工株式会社内

で発明者 金谷 雅之

門真市大字門真1048番地 松下電工株式会社内

⑪出 願 人 松下電工株式会社

津市大字野田字鎌切856番地 津金属工業株式会社内門真市大字門真1048番地

9代 理 人 弁理士 石田 長七

#### 明相相

### 1. 発明の名称

这新監視制御裝置

#### 2. 特許請求の範囲

(1)中央制御委屈と、固有アドレスが設定された 複数の操作用および制御用檔束器とを一対の信号 線にて接続し、中央制御委屈から各端末器を通宜 アクセスして負荷制用操作スイッチの監視データに基いた負荷制御用した の制御データに基いた負荷制御用した空隔 監視制御委屈において、中央制御委置、制御用燈 来 器はよび負荷制御用リレーを分電盤内に配散を 来 器はおよび負荷制御用リレーを分電盤内に配散を 来 器を配線器具型で形成したことを特徴 とする 遠隔監視制御委屈。

### 3. 発明の詳細な説明

### [技術分野]

本 発明は、 中央制御 装置と、 複数の 操作用 および 制御用端末器とを一対の 信号線にて接続し監視 データおよび 制御データを時分 南多重伝送する 遠隔 監視 制御装置に関するものである。

#### [背景技術]

### 〔発明の目的〕

本税別は上記の点に鑑みてみされたものであり、 その目的とするところは、 施工が容易で動作点検 がやり易い遠隔監視制御装置を提供することにあ ۵.

[発明の開示]

#### (樗 成)

本発明は、中央制御委屈と、問有アドレスが設定された複数の操作用および制御用端末器とを一対の信号線にて接続し、中央制御装置から各端末器を通定アクセスして負荷制御用操作スイッチの監視データおよび監視データに基のに登り、100円の開監視制御装置において、電源を配線を開発した。 中央制御委置、制御用端末器および負荷制御用端末器がよび負荷制御用端末器がよび負荷制御用端末器がある。 中央制御委置、制御用端末器が配線を配線を開始して、施工が容易で動作点検がやり易い速隔監視制御装置を提供できるものである。 (実施例)

### (実施例)

第1図は本発明遠隔監視制御裝置の概念を示す 図面であり、本発明遠隔監視制御裝置は分電整6 から各照明負荷1のような負荷に対応する電源線 9と、遠隔制御のための信号線7とを導出して設

リモコンリレーRyの駆動電源を供給するためのトランスTを内蔵し、分電盤 6 からは外部に信号線 7 を導出し、この信号線 7 にパターンスイッチ2 0・3 やセレクタスイッチ2 0 1 などを備えた操作用増末器 2 や、監視用増末器 5 を接続してある。

 置遠物に夫々配額してあり、各電源線3には照明 負荷1のような対応負荷を接続し、信号線7には 個別の照明負荷1を選択制御するためのセレクタ スイッチ201,202や、個別制御のための個 別セレクタスイッチ204、或いはグループ制御 のためのパターンスイッチ203等を倫えた操作 用増末器2及び防災センサ501、昼光センサ5 02、防犯センサ506等の入力信号を監視する 監視用増末器5を接続し、過常の電気工事を行う ように2線配線で施工が行えるようになっており、 各階にはその階の照明負荷1を制御するためのパ ターンスイッチ203が配設し、またその階の照 明負荷1を選択するためのセレクタスイッチ20 1,202或いは個別スイッチ204が配設して ある。

第2図は第1図の概念的構成図の内遠隔監視制御界を更に詳しくした配線図であり、分電盤6内には中央制御装置4と、リモコンリレーRyを制御して負荷を制御する制御用端末器3と、負荷を制御する制御用リレー内蔵の制御用端末器3'と、

れた伝送信号Vsのアドレスデータと自己の固有 アドレスデータとが一致したときその伝送信号V sの制御データを取り込むとともに、伝送信号Vs の返送特機信号WTに同期して監視データ信号を 電流モード信号(信号線7間を適当な低インビー ナンスを介して母格して決出される信号)として 退送するようになっている。また、中央制御装置 4には、ダミー伝送借号Vsを常時送出するダミ - 信号送信手段と、いずれかの操作用端末器2又 は監視用編末器 5 から返送された第 8 図(b)に示 すような割り込み信号Viが受信されたとき割り 込み発生増末器2又は5を検出して該着末器2又 は5をアクセスして監視データを返送させる前り 込み処理手段とが設けられており、一方、操作用 着末器2又監視用滑末器5には監視入力があった ときにダミー伝送信号Vsのスタートパルス信号 STに同期して削り込み何号Viを発生するとと もに中央制御装置もからのアドレス確認モードの 伝送信引Vsの返送待機信引WTに同期して自己 の間有アドレスデータを返送する胡り込み発生手

段と、中央制御装置4から削り込みに応答した割 り込みアクセスモードの伝送信号Vsが伝送され たときに監視入力に対応した監視データを返送す るデータ返送手段とが設けられており、操作用端 末器2又は監視用端末器5から中央制御整備4に 返送された監視データに基いて制御用増来器3に 伝送する制御データを作成するようになっている。 また、操作用端末器2には、照明のような照明負 得1を飼別に制御する個別スイッチ204、複数 の照明負荷1をそれぞれ個別に制御する側別提作 用のセレクタスイッチ201、複数の照明負荷1 を一括してパターン制御するパターンスイッチ2 03等の操作スイッチも設けているものや、白熱 灯、蛍光灯などの照明負荷!を網光する鶴光スイッ チ205、照明負荷1を一時的(30 secあるいは 300 sec)に点灯する一時点灯スイッチ206、 照明負荷1の消灯タイミングを一定時間(30 sec あるいは300 sec)遅らせる遅れスイッチ207 などの操作入力手段が設けられているものがある。 **乂監視用端末器5にはタイマ設定ユニット503、** 

明負荷1を並列的に制御するようになっている。 而して制御用端末器3およびリモコンリレーRy に給電するトランスT、中央制御装置4、制御用 端末器3、リモコンリレーRyは分電盤6内に配 設されている。なお、操作用端末器2と監視入力 手段との間の信号伝送をワイヤレス送受信器を用 いて行っても良く、また、パターンスイッチ20 3に全照明負荷1を一斉にオンあるいはオフする オールオン、オールオフスイッチを設けて6良い。

ところで本預明では施工を容易にするために操作用端来器 2 は配線器具、例えば埋め込み型配線器具、側を埋め込み型配線器具の構造を持たしており、例えば 4 個の負債を選択操作できるセレクタスイッチ 2 0 1 取いはバターンスイッチ 2 0 3 を設けた操作用縮末器 2 は第11 図(a)(b)又は第12図(a)(b)に示すように取付孔10を設けた取付件11を器体14に一枚化しており、取付孔10を用いて埋め込みボックス、埋め込み孔等に取付け、表面プレート12を器体14表側に取付件11のねじ孔13を用いて取付

カレング式タイムスイッチ504、室内用 E E スイッチ505、防災センサ501、防犯センサ506、ほ光センサ502の出力などのシーケンス制御データを選択的に(予め設定されたパターンで)入力するようになっている。

プースタ10は伝送信号Vsの談談を保障するものである。また、信号線7の鉄道に接続されている連動スイッチ 潜来器3 "は、他の同一仕様の遠隔監視制御装置の信号線7"との接続を制御するもので、中央制御装置4からの接続指令用伝送信号Vsによって両信号線7,7"を接続するかどうかを選択するようになっており、両信号線7,7"を接続した場合には、システム規模が大きくなって中央制御装置4から両信号線7,7"に接続された潜来器2,3を監視制御できることになり、例えば両遠隔制監視御装置にまたがった広範児のパターン制御が行えることになる。リモコンスイッチ8は、制御用増来器3の制御出力と同等の制御出力によりになっており、両制御出力にて負荷制御用のリモコンリレーRyを制御し、照

ける。信号線では器体14背面に設けた婚子15に接続する。又簡別スイッチ204に用いる操作用端米器2は第13図(a)~(c)に示すように1個モジュールの配線器具として形成し、取付枠に係合させる爪16を器体14の両側に突改してあり、一般器具と同様に取り扱えるようになっている。

JUT SOL

第4図は中央制御袋配4の具体構成例の回路図 であり、中央制御装置りは、CPUよりなる信号 処理回路20と、伝送信号発生部22と、受信信  **号料別回路 2 3 と、信号送信回路 2 1 a および信** 号受信回路 2 1 bよりなる送受信回路 2 1 と、意 返回路24とで構成されており、グミー信号送信 手段および割り込み処理手段は信号処理同路20 にて実現されている。また、送受信回路21の信 号送信回路21aは、フォトカプラPC、、トラン シスクQo~Qo、オペアンプOPiOP・お上げ 3 増子レギュレータVRz,VRzにて形成されて おり、伝送信号発生部22から出力されるパルス 幅変調されたデータ信号の"H","L"に応じてト ランジスクQ:,Q,あるいはQ;,Q;をオンするこ とにより複種の伝送信号Vsを形成し、3増子レ ギュレータVR3,VR3にて定電圧化して信号線 4に送出するようになっている。一方、信号受信 回路 2 1 bは、フォトカプラ P Cz、オペアンプO P 3, O P 1, Y 1 + - F D 1 ~ D 3, 7 x + - Y 1 オードスD,および発光ダイオードLD,にて形成

か圧電圧と、抵抗 R . およびコンデンサ C . よりなるノイズ除去回路を介して入力される電流検出用抵抗 R . の両端電圧とを比較するオペアンプ O P . およびダーオード D . にて信号線7 が短絡されており、信号線7 が短絡されて大きな短絡電流が流れ、電流検出用抵抗 R . の両端電圧が分圧電圧を越えたとき、オペアンプ O P . 出力が"し"になって、逆流阻止用ダイオード D . およびフォトカプラ P C . の発光ダイオード を点灯 し、動作表示用発光ダイオード を点灯により信号線7 が短絡されたことを表示するようになっている。

また、電源回路 2 4 は、ダイオードブリッシDB1, DB1 および 3 増子レギュレータ VR1にて形成されており、 何 9 用電源 AC1 を整流平滑して送受信回路 2 1 に給電するとともに、 制御用電源 AC1 を整流平滑して定電圧化して信号処理回路 2 0、 伝送信号 発生回路 2 2 および受信判別回路 2 3 に給電するようになっている。

されており、 増水器 2,3(3'),5 から信号線7 を電流モード信号として返送される電流モードの 返送信号を電流検出用抵抗 R 1、ツエナーダイオ ード Z D I およびオペアンプ O P i よりなる返送信 号校出回路にて校出するようになっている。すな わち、信号電流が流れる電流検出用抵抗 R 、の両 循環圧がツエナーディオード Z D , にて設定され る基準電圧に平均信号電流による抵抗R」の電圧 を加えた値を越えたとき(遺当なインピーダンス を介して信号線で間が短絡され比較的大きな電流 (>平均電流+所定値)が流れたとき)にオペアン プOP3出力が"し"になり、動作表示用発光ダイ オードLD」およびフォトカプラPC2の発光ダイ オードが点灯され、返送信号が受信されたことを 動作表示用発光ゲイオードLD。の点灯により表 示するとともに、受信された信号をフォトカプラ PC1のフォトトランジスタおよびトランジスタ Q,を介して受信信号料別回路23に入力するよ うになっている。ツエナーダイオード2D,にて 設定された蓄準電圧を抵抗R2,R3にて分圧した

第5 図は中央制御装限すからの伝送信号 V sを 受信してリモコンリレーRッを制御する創御用路 末器3の具体構成例を示す回路図であり、制御用 婚末数3は、信号線7を介して伝送される伝送信 号Vsを受信する信号受信回路25と、固有アド レスを設定するアドレス設定回路26と、伝送信 号 V sのアドレスデータと固有アドレスとの一葉 を検出し、アドレス一致検出時に制御データを取 り込んで制御出力Vcを形成するとともに、監視 入力に基いて返送用監視データを形成する信号処 理回路30と、制御出力Vcの"H","し"に応じて リモコンリレー Ryのセット パルス信号 V csおよ ぴりセットパルス信号Verを形成するパルス変換 回路23と、リモコンリレーRyを駆動する駆動 信号を形成するトランソスタQa,Qbおよびフォ トサイリスタP Sa, P Sbよりなるリレードライ プ回路27と、リモコンリレーRyの動作状態を 示す監視情報を入力するフォトカプラPC3より なる監視入力回路28と、伝送信号 V sの返送符 機個分WTにて設定される返送信号期間に監視デ

- タ信号を電流モード信号として中央制御装置 4 へ返送する返送回路29とで形成されており、創 御用増末器3は、中央制御装置4からアクセスを れたときに、伝送された制御データを取り込んで 照明負荷1をオン、オフするリモコンリレーRy の駆動信号を出力するとともに、リモコンリレー Ryの動作状態を示す監視データを中央制御装置 4に返送するようになっている。また、操作用着 来器2、監視用端来器5 および制御用端末器3(3 \*)の周有アドレスの数定は、8ピットのアドレス データの内の下位 6 ピットをユーザ 伽で適宜設定 可能なユーザ設定部とし、上位2ピットを増末器 の種別を示すノーカ設定部としており、増末器2。 3 (3'),5の固有アドレスのユーザ設定部を同一 値に設定するだけで増末器2,3(31),5を容易 に対応させることができ、同一値に設定された様 作用端末器2又は監視用端末器 5 から返送された 監視データに基いて制御用増末器3に接続されて いる照明負荷1が制御できるようになっている。 例えば、操作用端末器2のアドレスデータの1,

モコンリレーRyが速動する主接点raおよび補助 接点rbを有するラッチングリレーRRと、ラッチ ングリレーRRの励雄コイルしに直列に接続され た電流切換用グイオードDeiDbとで形成されて おり、トランス2?にて降圧された交流電波AC aからダイオード Daを介して顕磁コイルしに所定 レベルのセット電流が所定時間流れたときに主接 点raがオンして照明負荷1に商用電源ACから給 聞きれるとともに、補助接点rbが反転して脆磁コ イルしにダイオードDbが切換接続されるように なっており、一方グイオードDbを介して交流は 級AC3から隐礁コイルLにリセット電流が流れ たときに主接点raがオフして照明負荷1への給電 が停止されるとともに、補助後点rbが反転して励 磁コイルしにデイオードDaが切換接続されるよ うになっている。したかって、制御用増末器3の ドライブ回路27のフォトサイリスタPSaがオ ンされたときに、リモコンリレーRyのラッチン グリレーRRがオン側にセットされて照明負荷1 がオンされ、フォトサイリスタPSbがオンされ

2 ピット目を"0.0"とし、制御用油水器3のア ドレスデータの1,2ピット目を\*1,0\*として固 定し、3~8ピット目をユーザ側で設定可能とし た場合には、操作用増末器2には0~63チャン ネルが割り当てられ、制御用端末認るには128 ~191チャンネルがそれぞれ刺り当てられ、3 ~8ピット目を同一値に設定した場合の対応関係 は1:1対応(0→128、1→129、……63 → 1 9 1 )となる。なお、提作用過来器 2 及び監 視用端末器 5 の構成は、上記制御用端末器 3 と略 同一構成であり、異なる点は、監視入力があった ときに削り込み信号Viを送信して監視データを 返送する割り込み処理を行う割り込み発生手段お よびデータ返送手段を信号処理同路30にて実現 する点であり、当然のことながら、パルス変換回 略31およびドライブ回路27は省略される。ま た、信号処理回路30に監視入力増に入力される 信号は連続信号あるいはパルス信号であっても対 応できるようになっている。

ところで、照明負荷1をオン、オフ制御するり

たときにラッチングリレーRRがオフ側にリセッ トされて順明負荷1がオフされるようになってい る。この場合、リモコンリレーRyは、ラッチン グリレーRRを用いて形皮されているので、ドラ イブ回路27から出力されるセット信号およびり セット信号と同等の信号を発生するリモコンスイッ チ8にても創御可能であり、照明負荷1は、信分 線7および制御用鍋末器3を介して中央制御装置 4 から伝送された制御データおよびリモコンスイッ チ8の制御出力により制御されるようになってい る。なお、図では1個のリモコンリレーRyを創 御する制御出力だけを示しているが、実施例では、 倡号処理回路30から4個のリモコンリレーRy をそれぞれ制御する制御出力が出力されている。 第6図はりモコンスイッチ8の具体回路例であり、 押知スイッチSW。およびダイオードDa', Db'よ りなるセット、リセット信号指生回路と、発光グ イオードレDa, LDbおよびダイオードDa\*, Db\*\* がそれぞれ直列接続されたオン、オフ炎示回路と で構成されている。なお、制御用増来終3のドラ

イブ回路27のトランジスタQa,Qbに代えてオンスイッチ、オフスイッチを設けた回路にてリモコンスイッチ8を構成しても良いことは言うまでもない。

第7回は、中央制御委置4、制御用繪末器3, 3、負荷制御用のリモコンリレーRyの配数例を 示し、寸法が他の配線器具(例えば、分電盤内に 配設される復磁報復器、ブレーカ、トランスなど) と同様に規格化されモジュール化された中央制御 装置1、リモコンリレーRy、トランスT、タイ マー回路TCの限時接点(無電圧接点)を監視入力 とする監視用端末器5方よび接点出力を制御する 制御用端末器3'は、他の配線器具が萎着される DINレール17に装着されて2列に列設されて おり、瞬列の間に形皮される空をスペースにりも コンリレーRyを制御する制御用端末器3が配数 されている。図中、18,19は、固有アドレス 設定用スイッチであり、前述したように8ピット のアドレスデータの内、下位6ピットがユーザ側 で設定自在になっている。

用端末器2の監視入力端にオン操作信号が入力さ れたとき、操作用増末器2の信号処理回路30に て形成される朝り込み発生手段では、直ちに削り 込み信号Viを発生し、ダミー伝送信号Vsのスタ ートパルス信号STに同期して信号線7に送出す る。中央制御装置すの前り込み処理手段では、操 作用檔末器でからの割り込み信号Viが受信され たとき割り込み発生増末器3を検出するために、 割り込み発生増末器2をアクセスしてアドレスデ ータを返送させるアドレス確認モードの伝送信号 Vsを送信する。このアドレス確認モードの伝送 信号Vsは、割り込み発生指末器2にて受信され、 削り込み発生滑米器2の割り込み発生手段では、 アドレス確認モードの伝送信号Vsの返送符機信 号W T に同期して自己の間存アドレスデータを返 送する。この返送された箇有アドレスデータを受 借した中央制御装置4の割り込み処理手段では、 特定された朝り込み増末器2に対して割り込みア クセスモードの伝送信号Vsを伝送する。次に開 り込み発生簡末器2のデータ巡送手段では、この

以下、実施例の動作について第9図および第1 0 図に示すフローチャートを用いて具体的に説明 する。いま、中央制御装置4に電源が投入されて 監視制御動作がスタートすると、ます、中央制御 装置1は、各制御用端来器3を順次アクセスして 各制御用増末器3の負荷制御状態を確認し、各投 作用増末器 2 に設けられている動作表示ランプ(図 示せず)の動作表示を対応負荷1の動作状態と一 我させる。次に、中央制御装置4のグミー信引送 信手段にて、操作用又は監視用あるいは制御用途 米器 2 , 5 , 3 ( 3 °)に 設定されている固有アドレ ス以外の空きアドレスをアクセスするダミー伝送 信号Vsが信号線?に送出される。このようにダ ミー伝送信号Vsが常時伝送されている通常状態 においては、各端末器 2 , 3 (3 '), 5 はアドレス 一致が行られないので、中央制御装置1との間の データ伝送を行なわずに特機状態となっている。 ここに、いづれかの操作用端末器2に監視入力手 段から監視入力が入力されたとき、例えば、照明 負荷1をオンする操作スイッチが押されて、操作

削り込みアクセス用の伝送信号Vsが受信された ときに、監視入力に対応した監視データを返送待 機信号WTに同期して中央制御装置4に返送する。 このようにして補り込み発生請末器2から中央制 御袋囮4に返送された監視データは、中央制御装 置4の信号処理回路20にて信号処理され、照明 負荷 1 を制御する制御データを作成して対応する 制御用箱来器3をアクセスする伝送信号Vsを送 出する。この伝送信号Vsを受信した制御用増末 器3では、伝送された制御データに基いてリモコ ンリレーRyを飼御して照明負荷1をオン、オフ 制御するとともに、照明負荷1の制御状態を示す 監視データを中央制御装置4へ退送する。中央制 御裝置すでは、制御用滑米器3から返送された監 視データに萎いて制御された照明負荷1と対応す る操作用端来器2の動作表示ランプを制御して照 明負荷1の動作状態表示を更新し、一連の監視制 御動作を終了してダミー伝送信号Vsを分時伝送 する存機状態に戻る。このように、実施例にあっ ては、中央制御装置4はグミー伝送信号を送信し

て常に削り込み待機状態となっており、操作用機 来器2に監視入力があって割り込み信号が送信さ れたとき、底ちに応答して削り込み発生過末器か ら監視データを返送させるようになっているので、 淘米器2,3,3,5の個数が増加した場合にあっ ても監視人力の入力タイミングに関係なく常に店 各性を良好にできるものである。また、制御用油 未辞 3 から制御データに基いてリモコンリレーR yを制御するセット信号あるいはリセット信号を 出力し、リモコンリレーRyによって照明負荷1 を制御するようになっており、リモコンリレーR yの制御入力増子にリモコンスイッチ8を接続す ることにより、照明負荷1を制御用増来器4の制 御出力およびリモコンスイッチ8の制御出力にて 並列的に制御でき、照明負荷1の操作性を良好に できるようになっている。さらにまた、送受信回 路21に設けた動作表示用発光ディオードしり、 によって返送信号の受信表示(点滅)および信号線 7の短絡表示(連続点灯)が行なわれるようになっ ており、受信状態表示および短格表示が同一の動

具荷制御用リレーの制御データを時分割多重伝送 するようにした遠隔監視制御装置において、中央 制御装置、制御用溜米器および具荷制御用リレー を対策を内に配設したので、負荷が正常に制御さ れているかどうかの動作点検がやり易く、施工お よび保守が容易になるという効果があり、しかで よび保守が容易になるという効果があり、しかで、 様作用滷米器を配線器具型で形成してあるので、 様作用滷米器を配線器具型で形成してあるのでや埋 め込みボックス等に取付けることができて施工が 容易となる上に適常の壁スイッチ等と同等の感覚 で使用できるという効果を奏する。

#### 4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明装置の概念を示す全体構成図、第2図は同上の遠隔監視制御界の概略全体配線図、第3図は本発明の一実施例の概略構成を示すプロック囲跡図、第4図および第5図、第6図は同上の受那回路図、第7図は同上の要都斜視図、第8図は同上の伝送信号の形式説明図、第9図、第10図は同上の動作説明図、第11図(a)(b)は同上のセレクタスイッチの機作用端末器の正面図、側面

作表示用発光素子によってなされているので、標度が関略化されてコストを安くできるようになってなる。さらにまた、モジュール化した中央制御数ので、特別ないるので、中央制御数値4を配放する特別な配及スペースを必要とせず、しかも中央制御数位の配線と同様に分置盤6内で行うことができるので、施工が容易になり、また、中央制御表ではより、また、中央制御を置くして、施工が容易になり、また、中央制御を置くして、施工が容易になり、またので、無明負荷1が正常に制御されているかの動作点検がやり易く、施工および保守が容易になる。

#### [発明の効果]

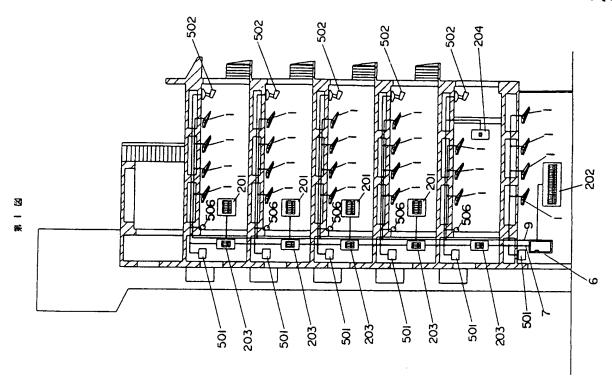
本発明は上述のように中央制御装置と、固有アドレスが設定された複数の操作用および制御用編末器とを一対の信号線にて接続し、中央制御装置から各編末器を適宜アクセスして負荷制御用操作スイッチの監視データおよび監視データに基いた

図、第12図(a)(b)は同上のパターンスイッチの 操作用摘来器の正面図、側面図、第13図(a)(b) (c)は同上の個別セレクタスイッチの操作用端末 器の正面図、下面図、側面図である。

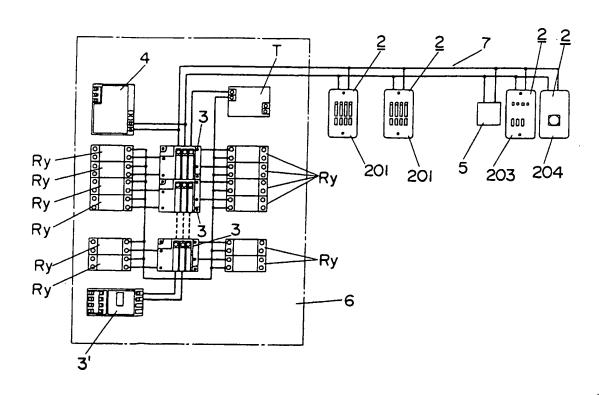
1 は照明負荷、 2 は操作用増末器、 3 は制御用 増末器、 4 は中央制御装置、 6 は分電盤、 7 は分 電盤、 Ryはリモコンリレーである。

代理人 弁理士・石 田 長 七

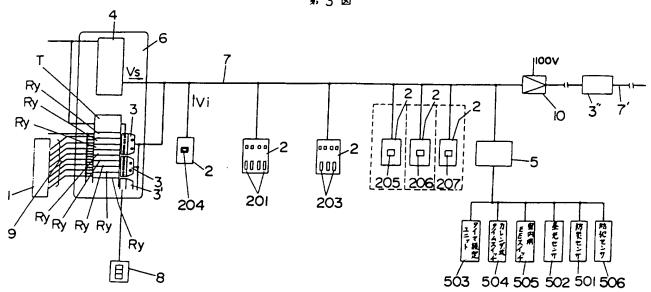
## 特開昭62-193481(8)



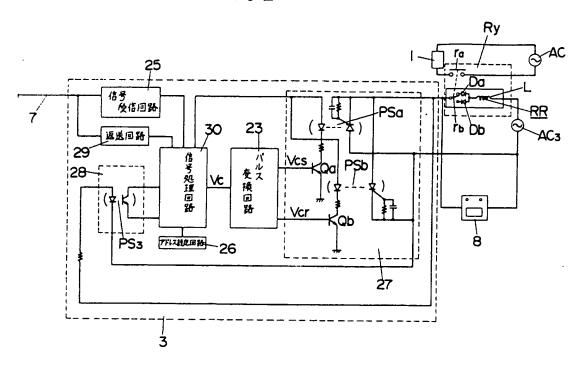
第2図



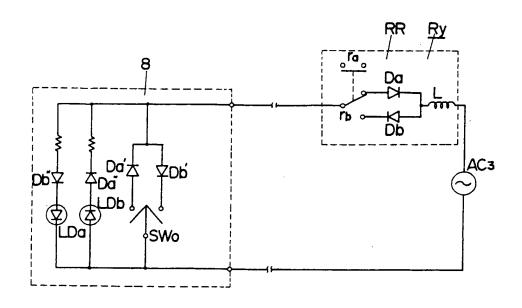




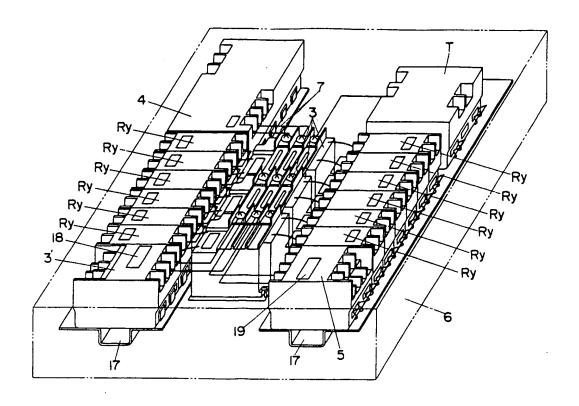
第5図



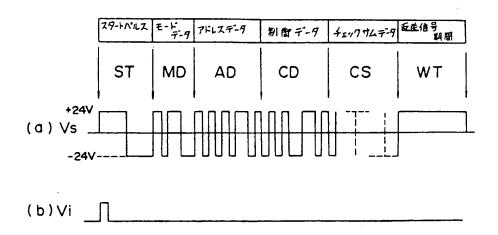
第6 図



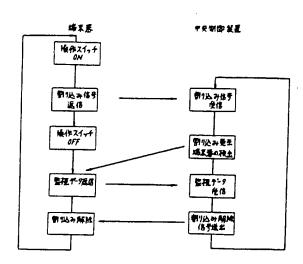
第7図

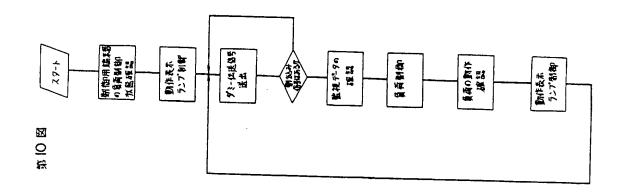


第8図



第9図





# 特開昭62-193481 (13)

